

平成21年 6月19日

東根市
山形県
東北地方整備局
山形河川国道事務所

「第3回 荷口川流域の総合的な治水対策に関する検討会」の開催について

これまで、当検討会において、最上川支川村山野川に注ぐ荷口川における浸水実績を踏まえ、東根市、山形県、国が連携して総合的な治水対策を検討して参りました。

今般、下記により第3回目の検討会を開催する運びとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 検討会名称：「第3回 荷口川流域の総合的な治水対策に関する検討会」
2. 開催日時： 平成21年 6月23日（火） 14：00～16：00
3. 開催場所： 東根市クリーンピア共立 管理事務所2階 会議室
〒999-3775 東根市大字野田字シタ2038番地
4. 議題： 荷口川流域における治水対策の効果について

なお、取材は検討会終了まで可能ですが、カメラ撮影につきましては、「開会あいさつ」までとさせていただきます。

発表記者会：山形県政記者クラブ

お問い合わせ先

山形県 東根市 建設部
建設課長

菊池 修明

〒999-3795山形県東根市中央一丁目1番1号

TEL 0237-42-1111（代表）

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
工務第一課長

佐藤 勝美

〒990-9580山形市成沢西四丁目3番55号

TEL 023-688-8421（代表）

「荷口川流域の総合的な治水対策に関する検討会」 設立の趣旨

1. 検討会の目的

この検討会は、荷口川流域の特性を踏まえ、東根市・山形県・国の連携のもと、各種計画との調整を含めた総合的な治水対策を検討し、ソフト・ハード一体となつた荷口川における最適な整備計画を樹立するものである。

2. 設立する理由

最上川水系荷口川については、最上川本川、支川村山野川の河川改修（河道掘削・築堤）に併せて小田島水門（昭和34年完成）を直轄で整備し、水門より上流については山形県が荷口川及び右支川小見川の整備を進めてきたところである。

しかし地形的要因から、近年では平成9年、10年、11年、14年に浸水被害が発生している。

荷口川流域は、東北中央道インターチェンジ・国道287号の主要交通路線、及び、山形空港をはじめとする重要施設がある。

このようなことから、流域全体の治水安全度を向上させるためには、村山野川本川の整備、支川荷口川、二次支川小見川の河川整備と流域対策等について、ハードとソフト両面にわたる総合的な治水対策が必要となっていることから、関係機関による検討会を設立するものである。

「荷口川流域の総合的な治水対策に関する検討会」

検討会委員

山形大学農学部	教授	大久保 博
東北大学大学院工学研究科	准教授	風間 聡
東根市	市長	土田 正剛
東根市議会	議長	岡崎 賢治
山形県 土木部	部長	高村 義晴
東北地方整備局 山形河川国道事務所	所長	前内 永敏

検討会作業部会

東根市	副市長	椎名 和男
東根市 建設部	部長	小林 文雄
東根市 建設部 建設課	課長	菊池 修明
山形県 土木部 河川砂防課	課長	齋藤 隆
山形県 村山総合支庁 河川砂防課	課長	工藤 雄一
山形県 村山総合支庁北村山 河川砂防課	課長	矢作 昭栄
東北地方整備局 山形河川国道事務所	副所長	横山 喜代太
東北地方整備局 山形河川国道事務所 工務第一課	課長	佐藤 勝美
東北地方整備局 山形河川国道事務所 調査第一課	課長	菅原 弘敏
東北地方整備局 山形河川国道事務所 河川管理課	課長	近岡 信一
東北地方整備局 山形河川国道事務所 寒河江出張所	所長	本田 保恵